

保護者の皆様

小平市立小平第二小学校  
校長 山 川 順 子

## 学級閉鎖に関するお願い

### 学級閉鎖とは

集団が生活する場である学校は、学校感染症にかかった児童に、出席停止という措置をとります。（学校保健安全法）

また、インフルエンザのように流行があり感染力が強い感染症の罹患児童が発生し、罹患児童の欠席率（学級の人数が違うため、欠席者数で判断しない）が急激に多くなった時、学級全体に出席停止という措置をとります。それが、学級閉鎖です。期間は、週の初め、週末、発達段階、流行状況等によって学校は学校医に相談し、校長が判断します。学級閉鎖後授業を再開し、さらに罹患者が多い場合、再び学級閉鎖となることがあります。

### 学級閉鎖が心配される学級は

- ① 体育の授業や身体を動かす活動は控え、教室で静かに過ごさせます。
- ② 音読、合唱など声を出す活動も、控えます。
- ③ 全員マスクを着用させるよう促します。（いつでも着用できるように、ランドセルへ常備してください）  
\*集会など、体育館に全校が集まる活動の実施を、学校全体で検討し、延期したり中止したりします。

### 学級閉鎖になったら

- ① 出席停止であり、期間中は欠席となりません。
- ② 罹患者の出席停止期間は、発症後5日かつ解熱後2日を経過するまでです。
- ③ **学級閉鎖の措置をとる場合、流行を少しでも防ぐため、学級閉鎖を決定した日の午後から閉鎖とします。**
  - ・ 午前10時以前に学級閉鎖が決まった学級は、給食終了後13時20分までに下校させます。
  - ・ 午前10時までに「二小配信メール」でお知らせしますので、帰宅予想時刻にご自宅が留守でない様お願いいたします。
  - ・ 早退者（登校後発熱）が続出し午前10時以降に学級閉鎖を決定した場合は、帰宅時にご家庭が留守であることを懸念し、午後も通常授業とします。
  - ・ 学童クラブは、学級閉鎖を決定した日の午後は、罹患者以外は保育受け入れ可能です。  
(期間中は保育できません。)

- ④ 土日、祝日が閉鎖期間に含まれる場合があります。
- ⑤ 期間中の給食費は、翌月に差し引いた金額が引き落とされます。（閉鎖3日目からが返金対象です）
- ⑥ 教育活動の変更は、「二小配信メール」でお知らせします。
- ⑦ 放課後子ども教室は、学級閉鎖中は参加できません。

- ★マスクの着用や常備を、重ねてお願いします。
- ★インフルエンザ流行の時期は、朝体調不良を訴えたお子さんの検温をお願いします。朝の時点で体温が37度を超えていたら、登校を見合わせるようくれぐれもお願いいたします。
- ★流行中は、学校の検温で37度を超えた場合は、お迎えをお願いしますのでご協力ください。
- ★学級閉鎖の学級が出ましたら、閉鎖学級以外も「二小配信メール」でお知らせいたします